



※ホームページにも掲載しています

天気に振り回された2学期初め

8月28日は2学期始業式のはずでしたが大雨のため、翌29日もまだ大雨警報が発令されていたために市内一斉に臨時休業となりました。校区内でも和田川や用水の水位が上がり、一時心配されました。県内では氷見市で、国内でも石川県や千葉県、青森県、宮崎県等各地で大雨による被害が出ており、被害にあわれた方々のことを思うと心が苦しくなりました。

また、9月に入ってから天候不順のため、4年生の鴨川探検、PTA主催の鴨川観察会、5年生の稲刈り体験も延期することとなりましたが、何とか実施することができました。ご対応いただいた保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。

大門小にお獅子がやってきた

9月4日（金）熊野神社秋季大祭前日、二口地区では「やらやら」があるということで、大門小に獅子方若連中が来校し、獅子舞を披露してもらいました。きりこをすることになっている子供たちも、体操服のまま舞を舞ってくれました。



本校の子供たちは、自分たちの住んでいる地区以外の文化についてあまり知りません。校区内にはいくつもの獅子舞があり、地区によってかなり違いがあります。校区のことに興味をもてるように動画を撮って、朝の児童玄関で紹介しています。

第2回学校運営協議会 本校の実態と課題について協議

9月10日（木）、第2回学校運営協議会を開催しました。1学期に実施した児童アンケートや保護者アンケート等の学校評価の結果を説明し、今後の課題についてご協議いただきました。アンケート結果は次の通りです。

児童アンケート アクションプラン（1学期 大門っ子 本チャレアンケート）

	内 容	目標	全校
知	思いや考えを相手に伝えるように話したり、分かっていながら聞いたりする。	90	92.5
徳	あいさつのキャッチボールをしている。	90	92.6
体	自分の生活の目標を立て、生活習慣を整えている。	90	84.6

R8 前期学校運営評価（保護者）

数値は(4:そう思う 3:ややそう思う 4:あまりそう思わない 1:そう思わない)の平均値

	アンケート項目(※はアクションプランに関わる項目)	R7前期	R8前期	R7前期との差
1	学校は、教育方針や教育活動を学校だより、あんしんメール、ホームページ等で分かりやすく伝えている。	3.53	3.36	-0.17
2	学校は、分かりやすい授業に努めている。	3.41	3.33	-0.08
3	学校は、子供の安全を守る取組を行っている。	3.43	3.35	-0.08
4	学校は、保護者の思いや意見を聞く努力をしている。	3.45	3.31	-0.14
5	学校は、いのちの教育やふるさと学習を推進し、豊かな心の育成に努めている。	3.46	3.04	-0.42
6	子供は、10分×学年の家庭学習に取り組んでいる。	2.86	2.85	-0.01
7	子供は、毎日周りの人に進んで挨拶をしている。※	2.86	2.76	-0.10
8	子供は、温かい心で友達に接している。	3.34	3.26	-0.08
9	子供は、よいことと悪いことのけじめを身に付けている。	3.26	3.16	-0.10
10	子供は、生活習慣を整えることを意識して生活している。※ (睡眠・食生活・運動・メディア使用)		2.90	—
11	家庭では、望ましい生活習慣について指導している。※ (睡眠・食生活・運動・メディア使用)	3.39	3.09	-0.30
12	家庭では、ネットルールやメディア時間を決めて、きまりを守らせるようにしている。	3.01	3.10	0.09

自由記述では貴重なご意見を多数いただき、ありがとうございました。今後の学校運営に反映させていきたいと考えています。

<考察>

- ・回答率は76%であり、全体的に昨年度より数値の低下が見られますが、学校の取組については、3以上の評価が得られています。
- ・項目5「いのちの教育やふるさと学習を推進し、豊かな心の育成に努めている」の数値が最も低下しています。自由記述による回答から、児童の人間関係トラブルや言葉遣いの悪さに課題を感じている保護者がみられました。温かな言葉で関わることの大切さを重ねて指導していく必要があります。また、総合的な学習の時間等では、ふるさとの自然や地域のよさに触れる学習に取り組んでおり、今後も児童の豊かな学習活動の様子や成果を、学校公開日での授業公開や学校だより、ホームページ等を通して保護者や地域の皆さんにお伝えしていきます。
- ・アクションプランに関わる項目7「挨拶」、10「生活習慣」の数値が低い結果となりました。「生活習慣」においては、児童アンケートにおいて、児童も目標を達成できていません。今年度から取り組んでいる「生活力アップ週間」(6/24～7/3)の「10分×学年の家庭学習」では、高学年において達成率が約3割程度と低く、メディアの時間、就寝時刻においても大きな課題が見られました。児童が自らの生活習慣を整えていこうとする意識を保護者の皆様の理解と協力を得ながら、さらに高めていけるように働きかけていく必要があると考えています。